



# 記憶と海馬について



私達の脳は、大脳・間脳・中脳・小脳・脳幹 から成り立っています。  
 成人男性は約1350g、成人女性は約1250gの重さがあり、これは平均体重の約2.2%を占めるそうです。記憶と深く関係する『海馬』は、脳の中心にある大脳辺縁系に位置し、左右に二つずつある細長い組織です。

## 特徴とはたらき

- 「新しい記憶」は海馬に、「古い記憶」は大脳皮質に保存されます。  
 日常的な出来事、勉強などを通して覚えた新しい情報は、海馬でいったん保存して整理整頓されます。その後、必要なもの、印象的なものだけが残り、大脳皮質に溜められていきます。

- 「古い記憶」から必要な時に必要な情報を引き出して、状況に応じて判断します。  
 例えば、突然出てきた車を避けようとする。これは、脳に蓄えられた「危険」という情報を海馬がサッと古い記憶から引き出し、「避難」という命令を下すのです。

- 脳の器官の中で細胞分裂を繰り返しており、大きくする事が可能です。  
 複雑な地形を覚えなければならぬタクソウの運筆等。海馬が平均より大きいそうです。

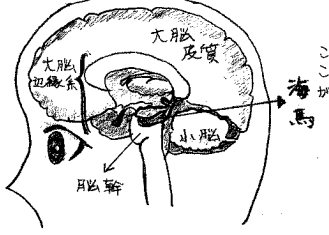
- 海馬はとてもデリケート。  
 繊細で壊れやすい性質で、酸素不足や脳にダメージをうけたり、ストレス状態が続くと萎縮してしまいます。

海馬の機能が低下すると、どんな症状になるのでしょうか。  
 新しい事がうまく覚えられなくなります。昔の事は覚えていても、新しい事はすぐ忘れてしまい、新しく入ってくる情報の処理ができなくなってしまう。

アルツハイマー型認知症は、初めにダメージをうける場所が海馬です。海馬の状態を知る方法は、MRI解析システム <sup>フジミラド</sup> VS RAD という画像診断が仮立ちます。最近記憶力の低下がある、物忘れ？ 認知症？ 気になる症状があれば、医師 看護師に相談下さい。

お知らせ：森医院ホームページのアドレスが変わりました！！  
**森医院** <http://www.eonet.ne.jp/~moriim/>

## 〈海馬の部位を示した図〉



## 〈大脳辺縁系を拡大した図〉



## ふれあいBOX

先生と 二人三脚 目指す未来	診察日 とっと紅ひく 老いた母
----------------------	-----------------------

## 編集後記

新年を迎えました。迎える一年は長はうでる過ぎた一年はあ、という間です。毎日を大切に過ごし、お互い刺激しあい前進しようと職員一同気を引きしめています。「Eいほほ、いかがでしたか？ ふれあいBOXへの投稿お待ちしています。今年もよろしくお願ひします。

